



バイエル薬品株式会社

〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
TEL 06-6133-7333
www.bayer.co.jp/byl

News Release

バイエル薬品 アレルギー性鼻炎治療薬「クラリチン®EX」、「クラリチン®EX OD錠」

スイッチ OTC 医薬品として製造販売承認取得

大阪、2017年1月20日 — バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、以下バイエル薬品)は、2017年1月13日、アレルギー性鼻炎治療薬「クラリチン®EX」、「クラリチン®EX OD錠」の製造販売承認を取得しました。「クラリチン®EX」、「クラリチン®EX OD錠」はバイエル薬品として初のスイッチOTC医薬品となります。

「クラリチン®」は、効果の持続性と選択的ヒスタミンH1受容体拮抗作用を有するアレルギー性疾患治療剤で、世界123カ国以上(2015年1月現在)で販売されています。また、日本国内においては、2002年より医療用医薬品として販売されています。

「クラリチン®EX」、「クラリチン®EX OD錠」の販売は、アレルギー性鼻炎治療薬「クラリチン®」の日本におけるOTC医薬品に関する契約(「ライセンス及び商業化に関する契約」)に基づき、大正製薬株式会社が行います。

バイエルについて

Bayer: Science For A Better Life

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。「Science For A Better Life」というミッションのもと、バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は463億ユーロ、従業員数は117,000名(2015年)。設備投資額は26億ユーロ、研究開発費は43億ユーロです。この数字は、コベストロ社として株式市場に2015年10月6日に上場した高機能ポリマー材料の事業を含んでいます。詳細はwww.bayer.comをご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーヘルス、動物用薬品の各事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域、画像診断領域に注力

しています。コンシューマーヘルス部門では解熱鎮痛薬「バイエルアスピリン」をはじめ、アレルギー性疾患治療剤や皮膚科領域に注力しています。動物用薬品事業部は、動物用医薬品の提供を中心にコンパニオンアニマルおよび畜産動物のヘルスケアに貢献しています。同社は、「Science For A Better Life」というミッションのもと、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。詳細はwww.byl.bayer.co.jpをご参照ください。

バイエル薬品株式会社

2017年1月20日

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社のWebサイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。